

第5・6学年 人権学習年間計画

到達目標 矛盾や不合理に気づかせ、解決しようとする姿勢を育てる。
様々な人権問題を正しく理解し、主体的に追求しようとする子どもを育てる。

	1 学期	2 学期	3 学期
各教科科	(5年) ・私たちの暮らしと国土 (社・高齢者) ・食糧生産を支える人々 (社・高齢者) ・生命の誕生 (理・女性) (6年) ・大昔の暮らし ・武士の世の中(社・同和問題) ・「わたしの意見」を書こう (国・障害者) (5・6年) ・折り鶴制作 (図・障害者) ・できる仕事から始めよう (家・障害者)	(5年) ・工業生産を支える人々 (社・高齢者) ・気持ちを伝える言葉について考えよう (国・子ども) ・生命のつながり(理・女性) (6年) ・暮らしの中の政治 (社・障害者) ・ヒロシマのうた (国・外国人) (5・6年) ・音楽の旅 (音・子ども)	(5年) ・環境を守る人々 (社・高齢者) ・人間の生き方をえがいた伝記を読もう (社・外国人) (6年) ・日本と世界のつながり (社・高齢者) ・未来に向かって(国・高齢者) (5・6年) ・これからの生活に向けて (家・女性) ・病気の予防 (保・H I V感染者) ・夢を集めて (図・子ども)
道徳	・美しい心 (子ども) ・手品師 (外国人)	・鏡の中の顔 (高齢者) ・いちばん高い値段の絵 (子ども)	・七個のトランク (高齢者) ・最後の一葉 (子ども)
特活	・春の遠足 (子ども) ・プール掃除 (子ども) ・5校合同交流会・修学旅行 (外国人)	・校内水泳大会 (子ども) ・運動会 (高齢者)	・中学校体験入学6年(外国人) ・お別れ遠足 (子ども)
総合的な学習の時間	・平和学習 修学旅行（6年・外国人） ヒロシマを知ろう（6年・外国人） ●調べる （見る・聞く・見学） （インターネット） ↓ ●まとめる ↓ ●伝える（広める） 情報学習（パソコン） 地域学習（地域再・新発見） 環境学習（地球にやさしい町・清水） ⇕ 敬老の手紙・地域の方との交流・窪津小発表会		